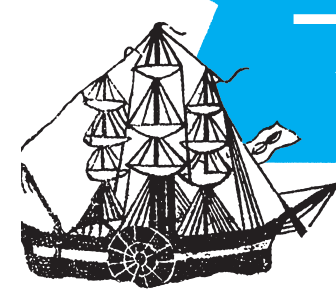


いざ、激戦の舞台へ！

Map related to Osaka Castle  
BAKUMATSU ISHIN



幕末・維新

エリア

[上本町-天王寺] / [中之島-船場-天保山]  
[大阪城周辺-天満]

10:00 大阪城ってほんまデカいわぁ…

13:00 歩道橋わたってお隣にGo~!

20:00 夜の大阪城も最高やん♡

大阪城天守閣に来たら  
もりのみや  
キューズモール  
BASEに  
寄ってって~!

14:00 空に浮いて走ってるみたいや♪

18:00 晩ごはんなに食べよ?

15:00 ショッピング楽しすぎるッ!

もりのみやキューズモールBASE 北西エントランス横の歩道橋で大阪城公園へスグ!

WEST 9:30~24:00  
EAST 8:30~23:30

Osaka Metro ▶ 中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」2号出口すぐ  
JR 大阪環状線 ▶ 「森ノ宮駅」北口より徒歩約3分

TEL.06-6941-1090 ※番号の掛け間違いには十分ご注意ください。  
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2丁目1番70号  
おトクな最新情報やお知らせはHPでチェック!

### 大阪城天守閣

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号  
電話:06-6941-3044  
FAX:06-6941-2197  
URL:<https://www.osakacastle.net/>



大阪城は見どころがいっぱい!

特別史跡 大阪城公園  
Special Historic Site Osaka Castle

JO-TERRACE  
OSAKA

MIRAIZA  
OSAKA-JO

# 昔を知って、 今を知ろう！

江戸時代、大坂は江戸や京都と同じく幕府の直轄都市で、大坂城は將軍の城でした。

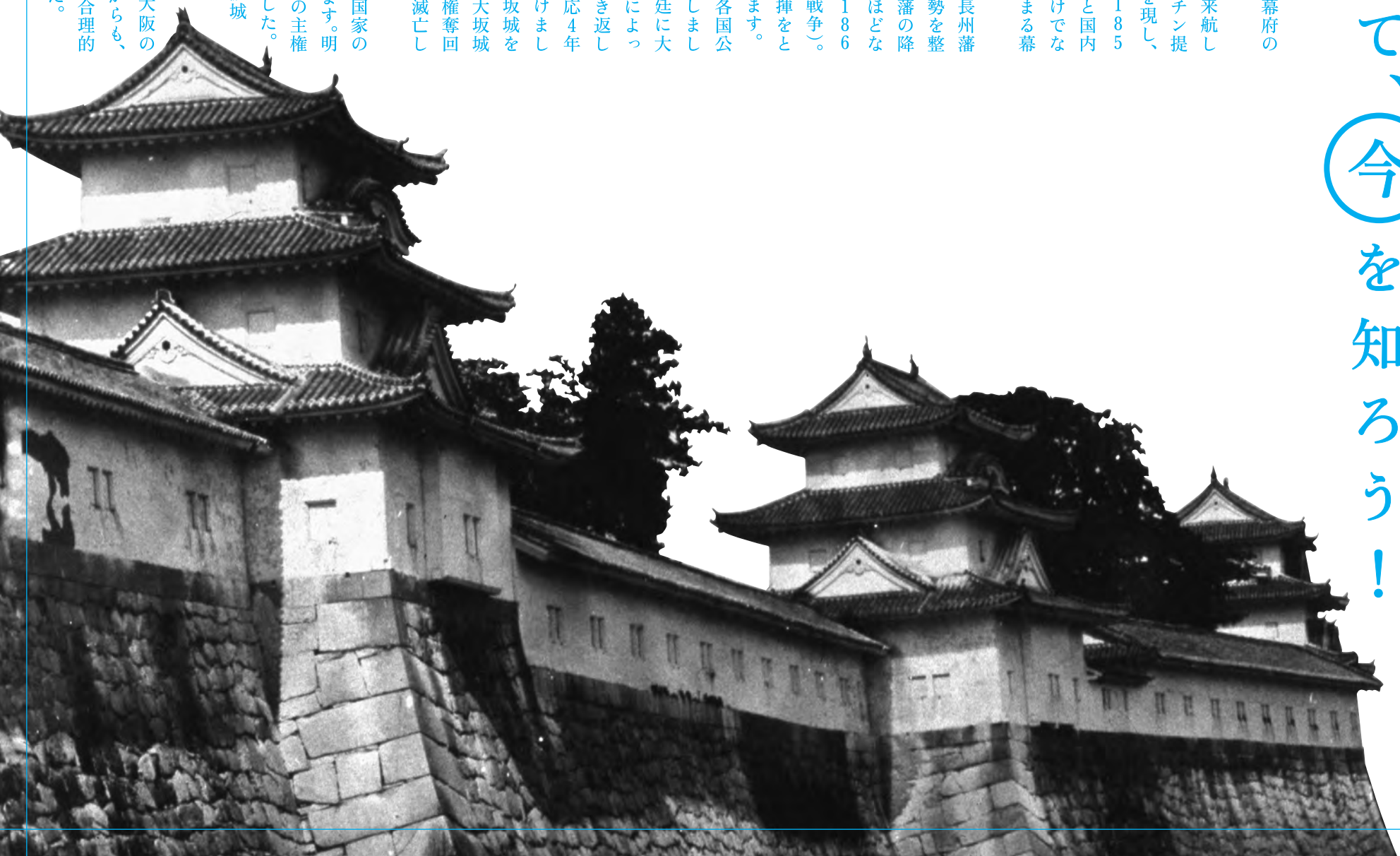
ペリー提督のアメリカ艦隊が浦賀に來航した翌年、嘉永7年(1854)にプチャーチン提督率いるロシアの軍艦が天保山沖に姿を現し、大坂の人々を驚かせました。安政5年(1858)に幕府が欧米各国と通商条約を結ぶと国内では尊王攘夷運動が巻き起こり、京都だけでなく大坂でも志士が活動し、これを取り締まる幕府との間で激しい衝突が起きました。

元治元年(1864)、幕府は敵対する長州藩の討伐を決定し、大坂城を拠点に戦闘態勢を整えました(第1次長州戦争)。これは長州藩の降伏により戦闘には至りませんでした。ほどなく同藩は対決姿勢を再び強め、慶応2年(1866)に戦争が勃発しました(第2次長州戦争)。14代將軍徳川家茂は大坂城において指揮をとりましたが、同年7月に死去してしまいます。

將軍職を継いだ徳川慶喜は、大坂城に各国公使を招くなど積極的な外交活動を展開しました。慶応3年(1867)10月、慶喜は朝廷に大政奉還を行いました。12月の王政復古によって徳川家の政權参加が否定されると、巻き返しをはかるべく慶喜は大坂城に入り、翌慶応4年(1868)1月に軍勢を京都に差し向けました。しかし旧幕府軍は敗北し、慶喜は大坂城を脱出して江戸に逃げ帰りました。慶喜が大坂城において新政府を迎え撃つことなく、政權奪回への意欲をうしなした時、事実上幕府は滅亡したのです。

大阪を制圧した新政府は、ここを近代國家の中心地にしようと様々な試みを実行します。明治天皇が京都を出て行幸し、新しい國家の主權者としての活動を始めた場所も大阪でした。川口が海外貿易の港として開かれ、大坂城は近代陸軍の本拠となり、城の周辺には西洋式の学校や病院が開設されました。

時代の大きな変わり目に遭遇した大阪の人々は、その変貌ぶりに驚き戸惑いながらも、自立心や向上心、そして持ち前の柔軟な合理的精神をもってたくましく生き抜きました。







# 天王寺 — 上本町

「エリア」



一触即発？佐幕・倒幕がとなりあわせ。

## ⑤ 法性寺 (ボードウィン滞在地)

日本における西洋医学の普及につとめ、浪華仮病院で講義や診療にたずさわったオランダ人医師ボードウィンの滞在地。  
【中央区中寺】



## ⑧ 島男也旧居、川崎孫四郎自刃の所

尊王の志士たちと交流した剣術家、島男也の道場跡。高橋多一郎とともに蜂起計画に参加した川崎孫四郎が自刃した。【天王寺区生玉町】



## ⑩ 大宝寺 (新選組宿舎跡)

生玉町に建つ浄土宗寺院。西寺町の萬福寺とともに、新選組の大坂における宿舎・屯所として使われた。【天王寺区生玉町】



## ⑬ 高橋多一郎父子の墓

桜田門外の變に呼応し大坂で拳兵しようとした水戸浪士高橋多一郎父子は、町奉行所の役人に追い詰められ四天王寺境内で自害した。【天王寺区四天王寺】



## ⑮ 東軍戦死者招魂碑

鳥羽・伏見の戦いで討死した徳川方の兵士をまつため明治31年(1898)に建立。一心寺は会津藩の在坂中の宿舎で、境内には藩士の墓も建つ。【天王寺区逢坂】



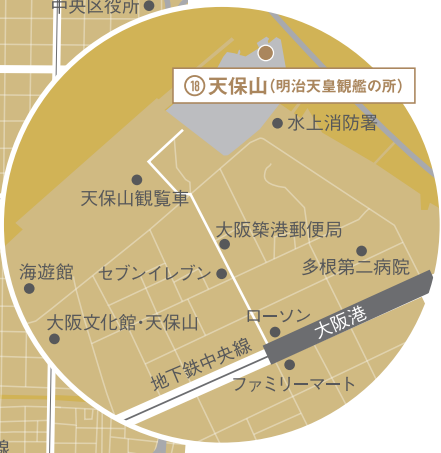




天保山  
船場  
中之島

「エリア」

水の都は文明開化の玄関口。



④ 適塾 (史跡・重要文化財)

蘭方医緒方洪庵の私塾。大村益次郎・福沢諭吉など、近代日本建設の担い手となる多くの人材を輩出した。【中央区北浜】



⑦ 長州藩蔵屋敷跡

過激な尊王攘夷運動をくり広げた長州藩の蔵屋敷は、幕府によって壊されてしまった。まもなく同情する人々が跡地にひっきりなしに訪れた。【西区土佐堀】



⑮ 大地震両川口津浪記の碑

幕末大坂を襲った大津浪の記憶を後世に伝えるべく建立。教訓を忘れないよう文字に常に墨を塗るように、と書かれている。【浪速区幸町】



⑬ 川口居留地跡

江戸時代、海上を管轄した大坂船手(船奉行)の屋敷があったところ。大阪開港とともに外国人がここに住み、文明開化の窓口となった。【西区川口】



⑱ 天保山 (明治天皇観艦の所)

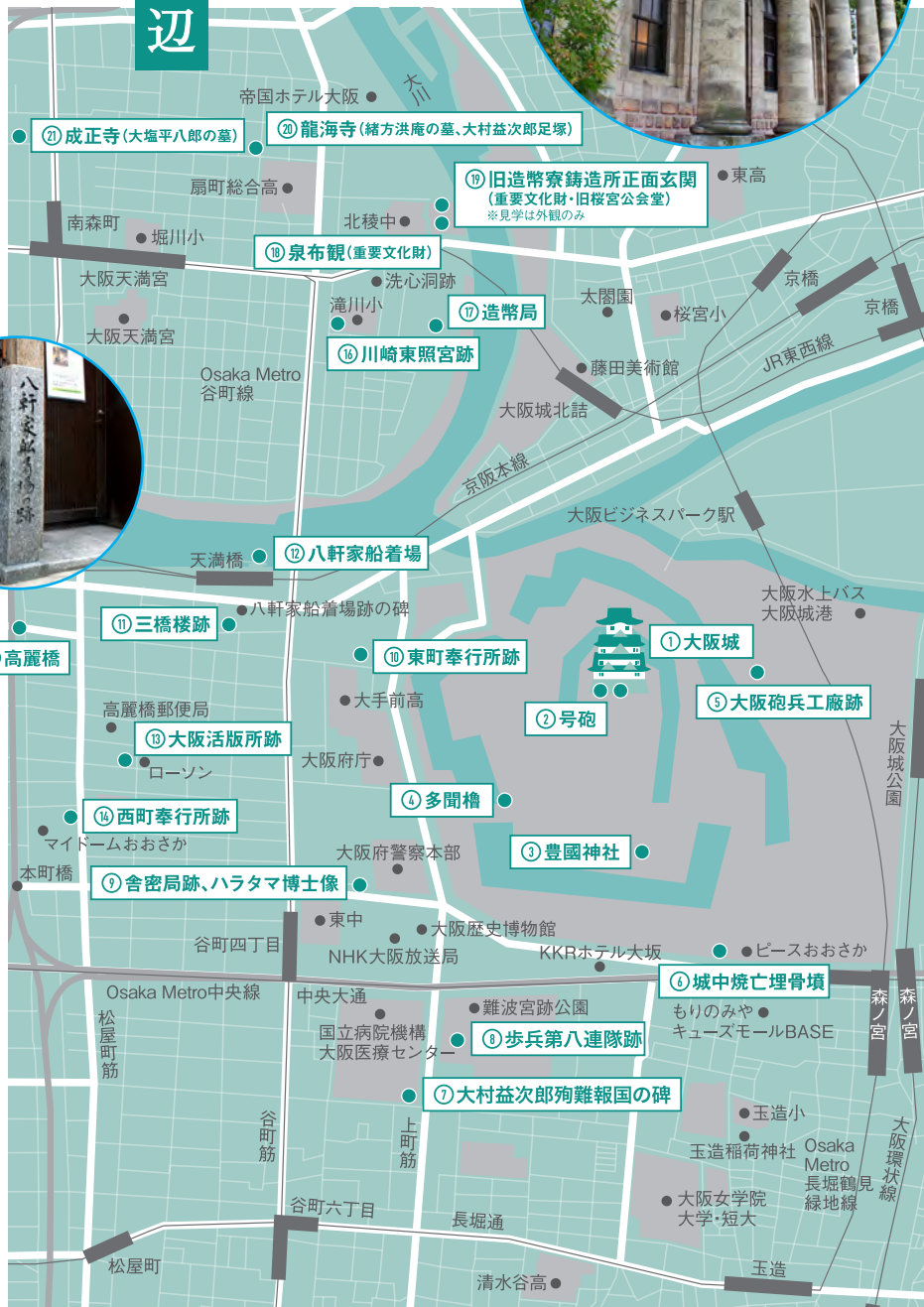
幕府が外国船来航に備えて砲台を築き、戊辰戦争では大坂城を脱出して江戸へ戻ろうとする徳川慶喜を沖へと見送った。明治天皇が諸大名の軍艦を親覧した地でもある。【港区築港】



天満

大阪城周辺

「エリア」



サムライの世最後の城、近代日本出発の城。

① 大阪城 (特別史跡 大坂城跡)

14代将軍徳川家茂が長州戦争を指揮し、最後の将軍徳川慶喜が欧米諸国と交渉を重ねた。600年以上続いた武家政権終幕の舞台でもある。【中央区大阪城】



⑥ 城中焼亡埋骨墳

大坂城炎上時に焼死した幕府方兵士を埋葬し「残念さん」として庶民の信仰を集めた。石碑は薩長両藩による建立。【中央区大阪城】



⑨ 舎密局跡、ハラタマ博士像

舎密局は明治2年(1869)に開校した理化学教育施設。城の前に洋風建築があらわれ、前年の棟上げ式では餅がまかれ多くの人が集まった。【中央区大手前】



⑬ 川崎東照宮跡

かつて家康をまつった東照宮があり、来坂した将軍徳川家茂も参詣した。明治維新後に廃社となる。【北区天満】



⑱ 泉布観 (重要文化財)

明治4年(1871)、新政府が造幣寮(造幣局)の応接施設として建設。明治天皇がここを訪れ「泉布観」と名づけた。【北区天満橋】

